

## 不実開示に係る取締役等の 「相当な注意」に関する序論的考察

——昭和46年証券取引法改正時の学説を中心に——

西南学院大学准教授 藤林大地……(4)

## 「上場会社における不祥事予防の プリンシプル」の解説〔上〕

日本取引所自主規制法人上場管理部調査役・弁護士 佐藤竜明……(14)

## 上場会社の不祥事とインサイダー取引

——有事における適時開示の適切な運用に向けて——

弁護士 竹内 朗……(25)  
弁護士 松葉優子

■平成30年株主総会の実務対応(7・完)■

## 株主総会終了後の実務

三井住友信託銀行 証券代行コンサルティング部部长(法務管掌) 斎藤 誠……(32)

■法務の視点からみた会計の留意点(2)■

## 「会計上の見積り」に関する諸論点

——減損・引当金の会計処理を例として——

弁護士 高木弘明……(43)  
弁護士 小西 透

■米国会社・証取法判例研究No.367■

## 発行会社の不実開示責任と「利益対立の例外」

同志社大学大学院博士後期課程 伊藤浩紀……(52)

■ニュース■

(64)

東京高裁、エフオーアイ有価証券届出書等虚偽記載事件で原審を一部取り消す判決

全株懇、事業報告モデルの改正を公表

金融審議会「ディスクロージャーワーキング・グループ」の第4回が開催される

金融庁、「仮想通貨交換業等に関する研究会」第1回会議を開催

企業会計基準委員会、修正国際基準の改正を公表

□スクランブル□ 昨今のESG隆盛と今後の課題 ……(66)

新商事判例便覧 No.707 ……(59)